

富士通コミュニケーションサービス

「仕事」と「癒やし」を結びつける空間設計 スタッフ・会社・依頼主、AllWinの仕組み実現

センタープロフィール

- センター名称：富士通コミュニケーションサービス 新潟サポートセンター
- 所在地：新潟県新潟市中央区天神 1-1 プラカ3
- 延床面積：約 3374㎡
- 設備構成：オペレーションルーム、トレーニングルーム×2、会議室×5、プロモーションルーム、休憩室×2、給湯コーナー×2、サイレントルーム（マッサージ器設置）、休養室×2、健康管理室、自動販売機、AED
- ブース数：非公開
- 業種・業務：コンタクトセンターを核としたアウトソーシングビジネス
- 運用開始時期：2002年8月

受賞コメント

「スタッフが安心・満足できる環境こそが良いサポートの源である」という信念のもと作ったセンターで、このような結果を得ることができました。今後も更なる従業員満足、その先にあるお客様満足を目指していきます。この度はありがとうございました。

コクヨ講評

「仕事」と「癒し」をテーマに、空間のさまざまな点でデザインワークを実施し、快適な空間構築の実現を目指した点を評価します。



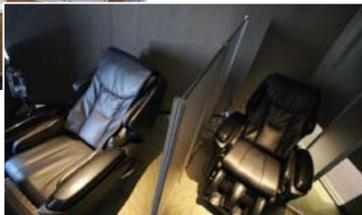
鋭気を養う癒やしスペース。多様性にあわせ、テーブル・チェアを配置。開放感のあるホールと、足を伸ばしてつろげる畳スペースを設けている



左右の仕切りを廃した開放的なサポートブース。役割によってチェアのカラーリングを変え、エスカレーションポイントが一目でわかる



東日本大震災で被災した仙台センターを教訓に防災用品を備蓄。有事に備えてAEDも導入している



静寂と回復のサイレントルーム



リフレッシュルームのコンセプトを示す「Hito to ki」。「人と樹」の空間で「ひと時」を過ごす。中心の柱はシンボルツリーで天井まで青葉を広げた意匠を施す